

# 統合失調症のメタ認知トレーニング (MCT) 研修会

本研修会は、2007年にドイツのMoritz教授らによって開発された、統合失調症向けの認知行動療法的アプローチの一つであるメタ認知トレーニング (Metacognitive Training : MCT) の日本語版の習得を目的とした研修会です。

- ・ MCTは妄想の心理的メカニズムに焦点を当てた教材を用いた心理教育と、ディスカッションを交えて楽しみながら学ぶことが出来るトレーニング法が一体となった介入プログラムです。
- ・ 最近では、発達障害や気分障害などの統合失調症以外の精神障害にも応用されています。
- ・ 欧州を中心とした研究で成果が実証されています。研修受講で、精神医療を専門とするどのような職種でも実施でき、デイケア、集団療法、外来/病棟プログラムなど日常臨床場面で利用できます。
- ・ 今回は、MCT日本語版の使用方法について経験豊富な講師陣によって、具体的で分かりやすいワークショップ形式での研修を行う予定です。

■ **日時** 平成27年2月7日(土) 11:00~17:00

■ **講師** 石垣 琢磨 先生 東京大学大学院 総合文化研究科 教授 医師・臨床心理士

野村 照幸 先生 国立病院機構さいがた医療センター 臨床心理士

細野 正人 先生 青山会関内クリニック 精神保健福祉士

■ **対象** 精神科医、臨床心理士、作業療法士、看護師、精神保健福祉士など

■ **定員** 50名(先着順)

■ **参加費** 無料

■ **場所** HUMOS5 8階 仙台駅前貸会議室(大)

(〒980-0021 仙台市青葉区中央1丁目10番1号 HUMOS5 8F)



■ **お申込** 平成26年12月5日(金)までに、Eメールに氏名、所属、職種を記載の上、事務局宛(mctworkshop@gmail.com)に仮申込みを行ってください。事務局からEメールにて送付する申込み書に必要事項をご記入の上、正式申込みをしてください。事務局で内容確認後に受講決定についての通知をEメールにて送付させていただきます。